

山梨県 | 地球温暖化防止活動推進センター通信

Act For Future!

センターから見える富士山や南アルプス、そして八ヶ岳の山々に雪が積もりすっかり冬の風景です。今年も残すところあとわずか、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。ニュースでは盛んにCOP21の進捗状況が報じられています。まさに私達が日々普及啓発している地球温暖化防止に対し、各国の代表が英断を下してくれることを祈るばかりです。そんな中、環境省からも様々な呼びかけが地域センターに寄せられています。今回は2つの取組をご紹介します。以前の“チームマイナス6%”に比べると、より行動を促す教育的メッセージにまとめられたと感じています。私達の活動現場でも活用しやすいキーワードではないでしょうか。近日中に皆さまにも詳細チラシを発送しますので、ご確認ください！

●『COOL CHOICE～未来のために、いま選ぼう』

COOL CHOICEとは地球の未来のための「賢い選択」を意味し、政府が推進する地球温暖化防止対策のキーワードです。家庭からの温室効果ガス排出量を減らし未来を変えるために、一人ひとりの意識と行動を変えよう！と呼びかけます。温暖化対策と言うと難しく聞こえるかもしれませんが、実は私達が身近でできることがたくさんあります！例えば、省エネで長寿命のLED照明に切り替える、エコドライブに挑戦する、残さず食べて無駄にしない…など。賢い選択をすることはスマートなライフスタイルを楽しむということでもあるのです。

さて、あなたはどのアクションを選びますか？

(チラシ文より抜粋)



●『IPCCリポートコミュニケーター養成プロジェクト』

IPCC（気候変動に関する政府間パネル）第5次評価報告書の公表を契機に、気候変動に対する最新知識をより多くの市民に伝え、問題を理解し低炭素社会にふさわしいライフスタイルへの変化を働きかける“伝道師”として“IPCCリポートコミュニケーター”を養成し、その活動を支援します。コミュニケーターになった方は各メディアやセミナー、学校の出前授業など幅広い活躍が期待されます。登録希望者は、全国各地で開催される養成セミナーの受講をしてください。

★なお、登録手続きにあたっては、

インターネット上での登録と事前学習が必須条件となります。



◆新しい教材を作りました！その名も…『いつも心に星空を！』

～全国地球温暖化防止活動推進センター JCCCA との協働による教材開発～

「おー！みんながライトダウンするとこんなに星が見えるんだ」
「最近いつ星を見たっけなあ…」「日本の夜ってこんなに明るい？！」
2015年11月7～8日にラザウオーク甲斐双葉店で「エコ博」の会場にてこの教材を体験した方からたくさんの声を頂きました



今年度、山梨県センターでは、全国地球温暖化防止活動推進センター（以下、全国センター）と協力し、地球温暖化防止のきっかけとなる教材開発をすすめてきました。エコ博は、その教材の検証の場でもありました。今回開発した教材は、「星空メガホン」「星見板キット」「夜の地球」がセットになったものです。星空メガホンは、メガホンをのぞきこむと星空が見えます。メガホンは4種類あって、「東京でみる星空」「甲府でみる星空」「ライトダウンした甲府の星空」「山頂など明かりのないところの星空」を体験することができます。

「おー！みんながライトダウンをすれば、こんなに星が見えるんだ…」見比べることで気づきがうまれます。



星見板キットはCDサイズのボードに竹串でプスプスと穴を開けていくと、その部分が星座となって浮かびあがってくるもの。自分の星座や家族の星座、有名な星座など・・・時々、光にすかしながらプスプスと穴を開けていくとその作業が病みつきになります！出来上がった作品は机に飾って眺めることで、星空への思いをつないでくれます。

この教材は、山梨県が全国に先駆けて行ってきた“ライトダウンやまなし”イベントとも連動しています。県民みんなに呼びかけ「余分な明かりを消し」「星の光という、かすかなものに目をむける時をもちましよう…」という趣旨の取組です。明かりを消して星をみあげる…という小さな行動がやがて、たくさんのエネルギーを使わずとも、心豊かに暮らすことができるという気づきへ誘ってくれることを願っています。

また、夜の地球の写真パネルは全国センターの貸出し教材で、夜に多くの明かりを点けている所ほど明るく写っている地球の夜景写真です。ちなみに日本は列島の形が指でなぞれる程にまぶしく光っています・・・つまり大量に電気を点けている地域が多いということです。



「日本の夜ってこんなに明るいの?!」俯瞰することで気づくことがあります。



6月からすすめてきた教材開発は多くの方のお力をいただきました。ライトダウンやまなし事務局の高橋さん・跡部さん、全国センターの井原さん、国立環境研究所の藤野さん、気象キャスターネットワークの岩谷さん、ライトダウンのための曲を作ってくれたサガノユウキさん。そして、試作品の検討や、当日お手伝い頂いた推進員の加藤さん・村山さん・古屋さんにも、改めて、感謝を申し上げます。

今後、この教材は、12月に東京で行われる日本最大の参加体験型・環境イベント「エコプロダクツ展」で、全国センターブースにて紹介されると共に、さらに磨きをかけて全国で貸出しできるよう検討されています。この説明だけでは、とてもこの教材の魅力をお伝えできません！今年の冬期、キープ協会が運営する山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンターで常設展示しますので、ぜひ見に来てください！



推進員の皆さんの活動レポート

今後も推進員活動取材します！

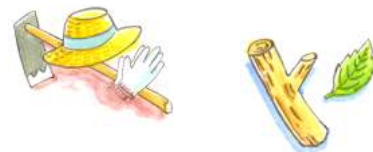
イベント情報お待ちしております♪

●南アルプス市「ありがとう！心あったか祭り」

11月3日（祝）に南アルプス市にある桃源文化会館にて「第18回 ありがとう！心あったか祭り」が開催されました。県内の各地から1,000人を超える来場者が集まる大盛況の中で、推進員の齊藤吉弥さんを中心とする南アルプス市の推進員さん4名が「マイ箸づくり」や「パネル展示～解説」を通して地球温暖化防止の啓蒙活動を活発に行われていました。お祭り開始早々から、約30人の子供たちが集まり「カンナの使い方を覚えて箸づくり」に挑戦し、



用意された50人分の箸は全部売切れということで、子供達も推進員の皆さんの優しい指導に導かれ嬉しそうに箸作りをしていました。箸の材料も山梨県産ヒノキの間伐材というのが皆さんに喜ばれ、また教育的メッセージにもなるそうです。齊藤吉弥さんは推進員としてこれまで7年間の実績を重ねられ「マイ箸づくり」や「エコバック作り」など楽しく学べる企画を実施されてきたそうです。今後も色々な企画にチャレンジしたいとのこと、皆さん楽しい企画・アイデアがありましたら、是非、情報提供をお願い致します。



◆「第6回子ども環境フェスタ in 北杜～子育ての杜～」

11月28日（土）に北杜市高根体育館にて開催されました。主催は北杜市と北杜市地球温暖化対策・クリーンエネルギー推進協議会（グリーン北杜）の推進員の皆さんです。一日の来場者は800人とこのことで大盛況！親子で参加体験型のブースを回りながら楽しく環境について学べるイベントです。出展ブースは、主には北杜市内の企業や教育団体など20社。北杜市全体の環境に対する意識の高さを感じます。



加えて笛吹市の推進員の廣瀬さんやフィールド21さんも出展されていました。当センターも出展させていただき、北杜市の動物ヤマネを通した環境教育ブースと、観天望気をテーマに身近な自然を見つめて気候変化に気づける感性を育てようと投げかけるブースを展開。また、地元食材のフードコートも賑わいお客様の列が途切れません。リユース食器を利用しゴミ削減の取り組みもしっかりとしていました。

ステージではダンスや歌の発表も次々とされ司会を務めるのも推進員さん、各ブースやフードコート、会場設営など、全て推進員さんが担当し仕切っておられました。官民の協働により40社以上の関係団体を束ね、これだけ盛大なイベントが運営できるのは本当に素晴らしいことと感じました。グリーン北杜の会長；篠原 充さんより、このお祭りへの想いが述べられ「未来を担う子どもたちや親子、ひとりひとりが環境について考えて生活を見直し、いつまでも北杜市の美しい環境を守っていくきっかけにしてほしい」という熱いメッセージが投げかけられました。

地域に根ざした素晴らしい推進員活動に深く感動しました！！



◆電力小売自由化 ～私たちの“選ぶ”で社会が変わる!? 講演会

2016年4月から一般家庭への電気の販売が自由化され、私たち消費者が電力会社を選べるようになります。電力自由化で何が変わるの？手続きは？価格は？安定供給は大丈夫？電力システム改革が私たちの生活にどんな変化をもたらすのか様々な角度からお話を伺います。

- ・日時／2016年1月17日（日）13:30～15:30
 - ・会場／甲府市総合会館（甲府市青沼3-5-44）大会議室
 - ・参加費／無料
 - ・定員／100名
 - ・申込み締切／1月8日（金）
- ◎申込み／パルシステム山梨総務部 055-243-6327



◆第18回やまなし環境活動推進ネットワークフォーラム

やまなし環境財団と環境パートナーシップやまなしは、県内で環境保全活動を行う個人・団体・企業による発表の場を通じて参加者相互の情報交換とネットワーク作りを目的にフォーラムを開催。「ネットワークを広げたい」「環境活動を始めたいけれどどうすればいい？」という方の参加をお待ちしています。参加は無料です

- ・日時／平成28年1月30日（土）午後1時～4時
 - ・会場／ぴゅあ総合（男女共同参画推進センター）
 - ・内容／「若宮賞」表彰式・感謝状贈呈、リレートーク、ワークショップ～気軽に楽しく広げようエコライフの輪
- ★ワークショップのファシリテーターを事務局長の鳥屋尾が担当します！

◎申込み／公益財団法人 やまなし環境財団（山梨県森林環境部森林環境総務課） 電話；055-223-1657

◆ウェルネスHOTな冬まつり

桂川ウェルネスパークの軒下にはたくさんの干し柿とたくあん大根が干され、すっかりと冬の風景になりました。寒さのお陰で食べ物が美味しくなる冬！ぜひみんなで「あったか」「おいしく」冬を過ごしませんか？

★山梨県地球温暖化防止活動推進センターも出張展示を行います♪遊びに来てください！

- ・日時／2016年1月9日（日）10:30～15:00（荒天中止）
- ・会場／桂川ウェルネスパーク
- ・内容／お外コタツ・ポン菓子作り・大カルタ大会・井戸端カフェ・キープ協会の出展

◎お問合せ／桂川ウェルネスパーク（大月市富浜町鳥沢8438）電話；0554-20-3080



◆日本一早い!? COP21 報告会「パリ合意を受けて日本国民の果たす責任は～」

フランス・パリで開催のCOP21。京都議定書に続く2020年以降の新しい温暖化対策の枠組み「パリ合意」を全ての国の合意の元どう作られるかが焦点になっています。パリ合意に向け各国は新たな枠組みに対する草案を事前提出、日本は2030年度に2013年比で温室効果ガスを26%削減する約束草案を提出しました。現地会議に参加された亀山康子氏をお招きし「パリ合意」最新情報をわかりやすくいち早くお届けします

- ・日時：2015年12月22日（火）13:00～16:40
- ・会場：日本教育会館（東京都千代田区一ツ橋2-6-2）
- ・内容：基調講演、パネルディスカッション
- ・申込み締切：2015年12月16日（水）

◎申込み／一般社団法人 地球温暖化防止全国ネット TEL:03-6273-7785 FAX:03-5280-8100

◆平成27年度 長田ふるさと財団 助成事業募集

各種団体が自主的に県民の福祉・教育・文化・国際交流の推進に寄与する目的の事業に対して助成をします。助成対象事業は（1）障害者及び高齢者のスポーツ、文化活動の振興（2）国際文化交流及び海外派遣の促進（3）生涯学習及び地域文化の振興（4）地域づくりの推進（5）看護の促進の、5つのテーマです。助成金額は対象事業を実施するために必要な経費の2分の1以内で30万円を限度とします。応募締切は平成27年1月23日（金）まで。

◎応募先／公益財団法人長田ふるさと財団事務局

〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1（県庁県民生活・男女参画課内） 電話 055-223-1350 FAX055-223-1354



発行：『山梨県地球温暖化防止活動推進センター』公益財団法人キープ協会

〒407-0301 山梨県北杜市高根町清里3545 キープやまねミュージアム内

TEL:0551-48-8011 FAX:0551-48-3577 Mail: eco@keep.or.jp URL:<http://www.keep.or.jp/yccca/>